

コース例

(時間は徒歩の目安です)



七福神とは

恵比寿天、大黒天、毘沙門天、弁財天、布袋尊(宝袋尊)、寿老人、福祿寿を七福神とするのが現在では一般的であるといわれています。しかし、このようになったのは江戸中期以降と考えられています。柴又七福神では布袋尊を宝袋尊と表しています。それぞれの神様には、下の様な意味があると伝えられています。

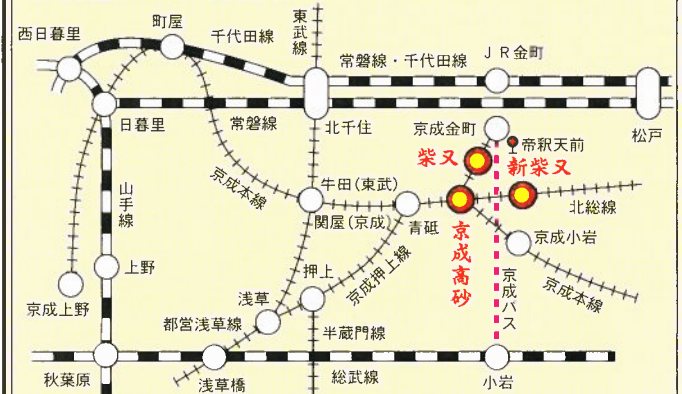
- | | | |
|------|------|------|
| 福祿寿 | 大黒天 | 寿老人 |
| — 人望 | — 有福 | — 寿命 |
| — 愛敬 | — 威光 | — 清簾 |
| — 大量 | — 威光 | — 愛敬 |
| — 大量 | — 威光 | — 愛敬 |

周辺のご案内

柴又へお越しの際は是非お立ち寄りください。



交通のご案内



※注 JR金町駅には、常磐線の車両は止まりませんので、下りは西日暮里又は北千住で、上りは松戸で千代田線の車両に乗り換えてお越し下さい。

柴又

七福神

めぐり



宝袋尊

良観寺 柴又3-33-13



袋をたずさえて笑っている宝袋尊は、中国の禅僧で実在の人物。弥勒の化身の宝袋尊は、すべてを包容する和合成功の神様です。



弁財天

真勝院 柴又7-5-28



ヒンズー教の代表的な女神 Sarasu パーティを由来としている弁財天は、水の神様。また、音楽・弁舌の能力も与えてくれる神様であり、知恵と財宝の神様です。

寿老人

観蔵寺 高砂5-5-2



杖をつき長い頭の寿老人は、中国の神様で、七福神の第一におかれる長寿延命の神様です。



毘沙門天

題経寺 (帝釈天) 柴又7-10-3



毘沙門天は、インドの神様で別称多聞天といえます。右手には財福を生む宝棒(鉞)、左手には除災招福の宝塔を持っています。



柴又

七福神マップ

※略図です

福祿寿

万福寺 柴又6-17-20



短身長頭で白い髷がある福祿寿は、中国の神様で、南極老人星の化身です。福は幸福、祿は高禄、寿は長寿をあらわし、三徳を兼ねた神様です。



大黒天

宝生院 柴又5-9-18



米俵に乗っている大黒天は、インドの神様と大国主命の習合。大きな袋と打ち出の小槌で、多くの人々を救済する、出世財福の神様です。



恵比寿天

医王寺 柴又5-13-6



右手に釣り竿を持ち、左手に鯛を抱えている、狩衣姿の恵比寿天は、日本古来の神様で、もともとは航海と漁業の守り神。現在では商売繁盛の神様です。

